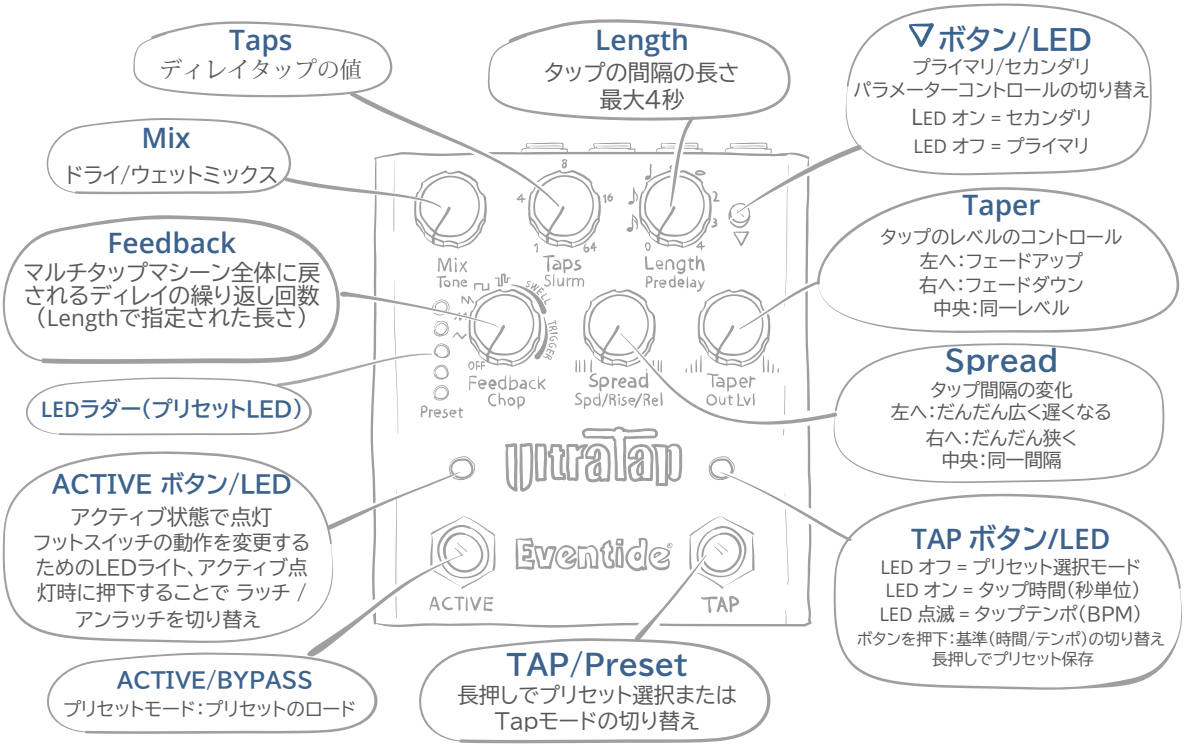
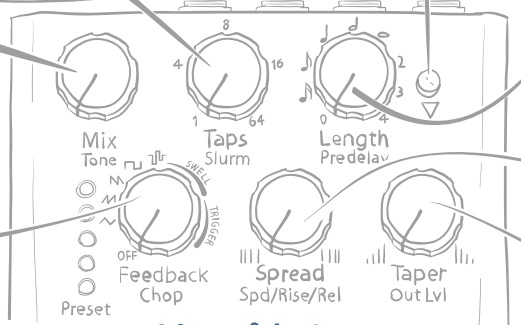
UltraTap Quick Reference Guide



▽ ノブファンクション – セカンダリパラメーター（2ページ目）



Tone
タップ音の明暗
左へ:暗
右へ:明るく

Slurm
タップ モジュレーション
調整

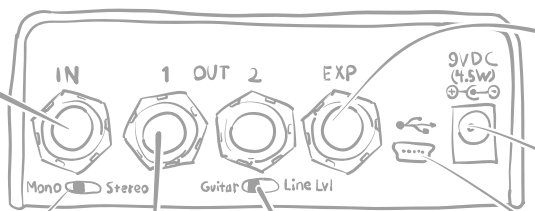
Predelay
最初のタップまでの
時間（最大1秒）

Chop
「チョップトレモロ」左から「OFF」、
「**LFO**」:トライアングル、ノコギリ、ランプ、
スクエア、ランダム、サンプルホールド
「**オートボリューム FX**」: ボリュームスウェル、
「トリガー」: エクストリームゲート
時計回し= 感度増加

Spd/Rise/Rel
チョップパラメーターコントロール
LFO, SPD: LFOレートを制御
SWL, Rise: 上昇時間を制御
TRG, Rel: 開放時間の制御

Out Lvl
中央:ユニティゲイン
Boost/Cut 出力レベル

リアパネル



IN
TS(モノラル)/
TRS(ステレオ)

EXP
エクスプレッションペダル、補助スイッチ、またはTRS MIDIを接続
(システム設定 参照)

Mono/Stereo スイッチ
左側 = モノラル(TS)
右側 = ステレオ(TRS)
ステレオでは、TipがOUT1、RingがOUT2

Power
9VDC センター(-)

OUT1 & OUT2
モノラルでは両方の出力に同じドライ信号が送られます

I/O レベルスイッチ
左側 = ギター
右側 = ライン/エフェクトループ

Mini USB
ソフトウェアの更新と
USB経由のMIDI

エクスプレッションペダル

ヒールダウンからトゥダウンへの変化

エクスプレッションペダルを使用して、1つのスムーズなジェスチャーでノブのパラメーターを変更できます。エクスプレッションペダルのプログラム設定は簡単です。以下の手順でヒールとトゥのエンドポイントの設定をします。

1. ペダルを完全にヒールダウンの位置まで押します。
2. パラメーターのコントロールノブの任意の組み合わせを調整します。
3. ペダルを完全にトゥダウンの位置まで押します。
4. パラメーターのコントロールノブの任意の組み合わせを調整します。
5. 設定を保存(または破棄)します。詳細は「プリセットの保存」を参照してください。

エクスプレッションペダルのマッピングをクリアするには

ノブのエクスプレッションペダルのマッピングをクリアするには、ACTIVEフットスイッチを押したまま、ACTIVEボタンを押して、プリセットラダーのLEDが2回点滅するまで押し続けます。

注意:エクスプレッションペダルを使用するには、ExpPdlジャックを「EXP」または「EXP + AUX」に設定する必要があります。

選択するにはシステムセットアップをご覧ください。

MIDIメッセージ

プリセットの保存

TAPボタンを長押しして保存モードに切り替えす。MIDIプログラムチェンジメッセージにより、指定された値1から127までのプリセットスロットにプリセットが保存されます。

プリセットの呼び出し

MIDIプログラムチェンジメッセージを受け、指定された値1から127までのプリセットスロットからプリセットがロードされます。
注:MIDIまたはデバイスマネージャーを介してプリセット6～127を選択すると、下部の2つのラダーLEDが点灯します。

USBポート/Exp Pdlジャック*を使用して送受信します。
CC 4: エクスプレッションペダル
CC 9: タップテンポ
CC 14: アクティブ/バイパス（64以上:アクティブ）

パラメーター: CCメッセージマップ

CC	PRIMARY	CC	SECONDARY
20	Mix	26	Tone
21	Taps	27	Slurm
22	Length	28	Predelay
23	Feedback	29	Chop
24	Spread	30	Spd/Rise/Rel
25	Taper	31	Out Lvl

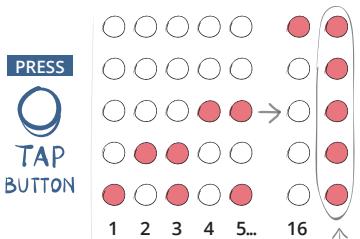
**MIDI コンバーターボックスまたは DIN からTRS/TRS ケーブルを使用*

システムセットアップ

システムセットアップを開く

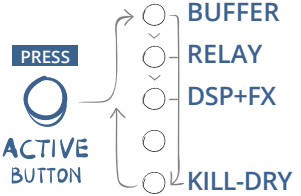
これらのグローバル設定にアクセスするには、ACTIVEフットスイッチと ▽ ボタン(筐体右上のボタン)を押したまま電源を入れます。
システム設定中は、上部の2つのLEDが点灯します。変更は即座に保存されます。システム設定を終了するには、電源を再起動します。

MIDI Channel設定



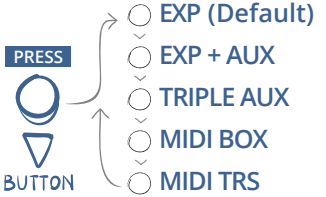
MIDIチャンネルセット:クリックTAPボタン
初期設定 = Omni

Bypass Mode設定



各設定のOn / Offを切り替えます。
初期設定 = Buffered

Exp Pdlジャックの設定



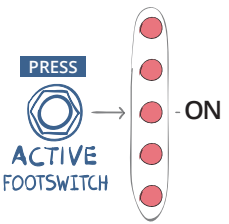
[EXP+AUX]
TIP = エクスプレッションペダルRING = タップテンポ

[TRIPLE AUX]
TIP = 次プリセット
RING = 前プリセット
TIP + RING = Presetのロード
注:数十秒でタイムアウトします

[MIDI BOX]
MIDIコンバーターボックスを介して MIDIを受信、送信します。
(Tip アクティブ)

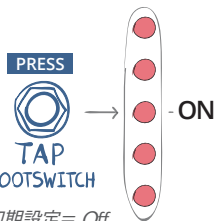
[MIDI TRS]
DINからTRSまたはTRSを使って直接 MIDIを受信します。

MIDI Clock設定



MIDIクロックはTapスイッチとCC9を無効にします。
初期設定 = Off

Catch Up ON/OFF



初期設定= Off

プリセット - 5 オンボード, 127MIDI 経由

現在ロードされているプリセットは、プリセットLEDラダーに表示されます。プリセットが変更されると、プリセットLEDが1回点滅します。

プリセットロード

フットスイッチでプリセットの選択とロードを行います:

1. 1から5のプリセットを SWIRL フットスイッチで選択します。プリセット1（最上段のLED）からプリセット5（最下段のLED）が点滅します。
2. ACTIVEフットスイッチで点滅しているLEDのプリセットをロードします。

注意：プリセットを選択するには、SWIRLフットスイッチをプリセットモードにしておく必要があります。SWIRL LEDが点灯している場合は、SWIRLフットスイッチを押し続けてください。

プリセットセーブ

ボタンを使用して5つのプリセットの1つを保存するには:

1. SWIRLボタンを長押しします。
   - ラダー、およびボタンLEDが点滅しセーブモードに入ったことを示します。
2. SWIRLボタンでプリセット1から5を選択します。
3. ACTIVEボタンでプリセットを保存します。
   - LEDの点滅が終了してプリセットが保存されたことを示します。

注: 保存モードは数秒後にタイムアウトします。いずれかのフットスイッチを押すと、セーブモードが終了します。

キャッチアップノブ機能

プリセットがロードされるか、▽ を使用してパラメーター間を切り替えると、現在のノブの位置と実際のパラメーター値がずれてしまいます。その状態で、ノブを回すと音が急激に変化する可能性があります。

キャッチアップがONの場合、ノブが現在の値に対応する位置に移動されるまで、音が変化しません。LEDラダーは、ノブをどちらに回す必要があるかを示します。（時計回り：下部LED点滅、反時計回り：上部LED点滅）ノブの位置が実際のパレメーター値に近づくにつれて、LEDがより速く点滅します。ノブの位置が、パラメーター値と一致すると、すべての5つのLEDが1回点滅します。

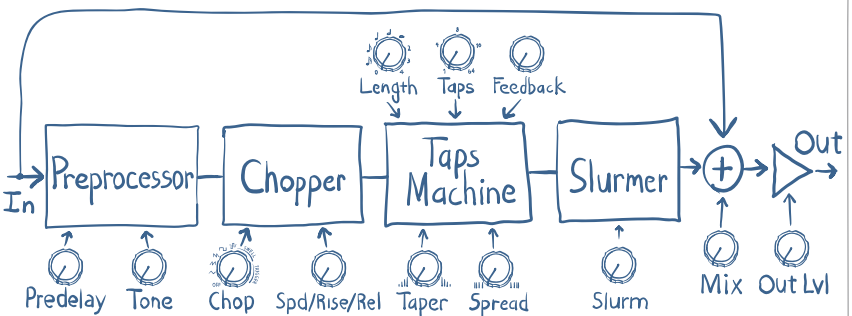
注意：キャッチアップノブ機能の有効化/無効化には、システム設定モードで電源を入れ、TAPフットスイッチを押してON/OFFを切り替えます。

TAP フットスイッチの機能

TAPフットスイッチを長押ししてTapモードとプリセットセレクトモードを切り替え
TAPボタン/LEDを押下して以下のようにタップ時間とタップテンポを切り替えます：

ステータス	機能	エフェクト	
LED オフ	タップオフ	フットスイッチを押すと次プリセットに移動します。	
LED オン	タップ時間	タップして秒単位で長さを設定します。チョップLFOスピードはHz単位で表します。	*注: 1 回タップすると、常に LFO 位相がリセットされます。*
LED 点滅（BPM）	タップテンポ	タップしてBPMでテンポを設定します。Spd/Rise/Rel で設定された長さ、ディレイ、チョップLFOスピードはすべてノート音価にクォンタイズされます。	

UltraTap 信号の流れ



ファクトリーリセット: ACTIVEフットスイッチとACTIVEボタンを押下したまま電源オン
ソフトウェアアップデート: TAPボタンとTAPフットスイッチを押下しながら電源オン

Device Manager Software
eventideaudio.com/edm

Instructional Videos
eventideaudio.com/UltraTap-pedal

Technical Support
eventideaudio.com/support

Follow us on Social
@eventide @eventideaudio #eventide

 Eventide is a registered trademark of Eventide Inc. © 2021 Eventide Inc.